

総合大雄会病院・大雄会第一病院に入院された方またはご家族の方へ

臨床研究に御協力をお願いいたします。

日本版抗コリン薬リスクスケールを活用した入院患者のせん妄リスクについて研究を実施しています。

■ 研究の目的・意義

せん妄とは、急に起こる意識の混乱や注意力の低下などを特徴とする状態で、特に夕方から夜間にかけて起こりやすいとされています。せん妄はさまざまな原因で発生しますが、お薬の影響もその一つと考えられています。一部のお薬には「抗コリン作用」と呼ばれる働きがあり、これがせん妄の発症に関係する可能性があります。本研究では、日本老年薬学会が提唱する評価方法を用いて、入院中に使用されたお薬とせん妄との関連について調べ、より安全な薬物療法につなげることを目的としています。

■ 対象となる方

2025年1月1日から2025年12月31日までに当院に入院し、内服薬を使用した患者さん

■ 研究期間

研究承認日～2027年3月31日

■ 研究に用いる情報

本研究では、診療の中で記録された以下の情報を使用します。

- ・ 使用されたお薬の内容（入院中の処方、持参薬など）
- ・ 診療記録（年齢、性別、診察所見、検査結果、せん妄の発症の有無など）

※ 本研究のために、新たな検査や追加の処置は行いません。

■ 個人情報の取り扱い

収集した情報は、個人が特定できないように匿名化したうえで解析を行います。

また、研究成果は学会や論文等で発表する予定ですが、個人が特定されることはありません。

■ 研究への参加について（辞退の方法）

- ・ 本研究への参加を希望されない場合は、下記の連絡先までお申し出ください。対象から除外いたします。なお、研究結果の公表後はデータの削除ができない場合がありますので、2026年12月31日までにご連絡ください。
- ・ 本研究への参加をお断りになっても、診療上の不利益を受けることは一切ありません。

■ 研究資金および利益相反

本研究は、当院の経費または研究者の自己資金により実施されます。特定の企業等との利害関係はありません。

■ お問い合わせ先

本研究に関するご質問や参加辞退のご連絡は、下記までお願いいたします。

研究責任者：総合大雄会病院 薬剤部 薬剤師 横山 裕紀

電話：0586-72-1211（代）